（別紙4（2））

事業所名　グループホーム琴葉向陽

作成日：　令和　3　年　4月　20　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	⑸	目標達成計画が6か月であり理念を周知共有し実践につなげているかが不明瞭のため、今後進捗状況の確認を随時していく	介護計画を3か月ごとに更新し理念を職員に周知徹底していく	介護計画が存在していることさえ職員は知らないので勉強会を開き介護計画の存在していることを周知していく	3ヶ月
2	⑶	介護計画の様式が職員の確認や評価しやすいものかの確認が必要	介護計画の様式をみなおし、確認や評価しやすいものとする	居宅介護計画の様式をとりいれ、職員に介護計画の存在を知らし確認や評価のしやすいものとなるようにする	2ヶ月
3	⑴	災害対策の再検討（地域との連携、協力体制）	災害発生時に地域との連携をとっていく	日ごろから地域との交流を密にして地域の情報をつかんでいく。避難訓練を夜間や職員体制の少ないときを想定して行っていく	6ヶ月
4	⑵	共有空間の廊下や階段下の整理整頓	共有空間の整理整頓をおこなう	備蓄品置き場の整理整頓をして職員になにがどこにあるかわかるようにしていく。段ボールや車いすを置く場所も検討していく。階段踊り場がどうしても不用品おきばとなっているので安全確保のためにも努力していく	12ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。